

ニホンナシの収穫期予測

＜気温経過と生育＞

本年の主要品種の発芽は平年並みで、4 月以降の気温が平年並みかやや高く推移したことから、満開日は平年並みから 2 日程度早く、生育がやや前進した。また、満開後 30 日間の平均気温は平年よりも 2.7～3.7℃高かった（表 1 左）。

＜収穫期の予測＞

「幸水」、「豊水」および「南水」の成熟日数はそれぞれ 118 日、135 日および 145 日となり、本年の収穫始めはそれぞれ 8 月 16 日、8 月 31 日および 9 月 10 日と予測された（表 1 右）。なお、これらの予測日は満開後 30 日間の平均気温を基に算出した。収穫適期の判断は、各品種の満開後日数を目安に成熟状況（果皮色、内部品質）を確認して行う。

表 1 ニホンナシ主要品種の収穫始期の予測（南信農業試験場、2025 年）

品 種	満開日		満開後 30 日間の 平均気温(℃)		収穫始め				
	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年 (予測)	平 年	平年差	昨年実測	昨年差
幸 水	4/20	4/23	16.3	13.6	8/16	8/23	－ 7	8/15	＋ 1
豊 水	4/18	4/20	16.1	12.7	8/31	9/7	－ 7	8/28	＋ 3
南 水	4/18	4/18	16.1	12.4	9/10	9/17	－ 7	9/10	＋ 0

予測値は満開後 30 日間（満開日含む）の平均気温（南信農業試験場内）から算出した（－は早い、＋は遅い）。
平年値は平成 13 年～令和 2 年（2001～2020 年）までの 20 年間の平均値。
この予測は 2025 年 5 月 26 日現在の予測であり、今後の気象の推移により変動する。

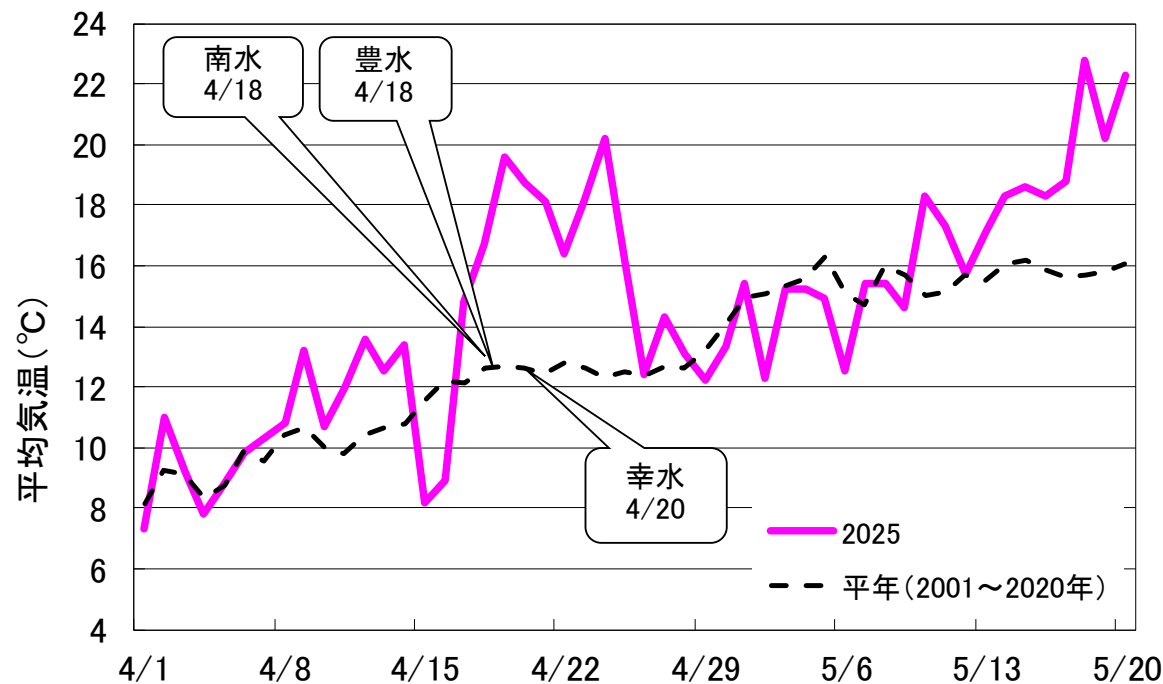


図 1 主要品種の満開日（吹出し内）から幼果期にかけての平均気温
（南信農業試験場、2025 年）